

省エネで会社を強く!

～設備投資に頼らない省エネ教えます～

こんなお悩みはありませんか？



「取引先からCO₂排出量の報告を求められてね。

正直、何から始めればいいのか…。」

「担当者を誰に任せればいいのか？現場任せではなかなか進まないし…。担当者も苦労しているみたいで…。」



「全社的に省エネを進めていきたいけど、まずはどこから省エネに取り組みればいいんだろう？」

そのお悩み…

省エネガイドが**解決**します!

組織×現場で進める省エネガイド作成しました

省エネは大きな設備投資の前に運用の見直しや日々の小さな工夫から始められます。省エネガイドでは

- 経営層と現場が連携する大切さ
- 効果的な推進体制
- 投資前にできるムダの「見える化」と改善アプローチ

などを分かりやすく紹介しています。

省エネで成功している企業の多くは取り組みを進めていますよ。



まずは省エネガイドをご覧ください!



経済産業省
中部経済産業局

省エネでもっと会社を強く!

設備更新だけに頼らない

組織×現場で進める省エネガイド



省エネは「コスト削減」と「カーボンニュートラル対応」の出発点！ 省エネでもっと会社を強く！

省エネは大きな投資だけでなく、運用の見直しや日々の工夫など、小さな取り組みから始められます。こうした積み重ねは利益の創出や生産性向上につながり、企業価値の向上にも寄与します。実際、多くの中小企業は「省エネ推進ステップ」に沿って段階的に取り組んでいます。まずは自社でできることから始めてみてください。

省エネガイドの内容を少しだけご紹介します！

省エネ推進ステップ

1. 経営層のやる気とあと押し

経営層の強いメッセージが社内の推進力となり、協力の輪が広がります

理想的なチームの形ってなんだろう？

2. 共通の価値観の醸成

社員一人ひとりが、省エネを「自分事」として感じられることが大切

3. チームの立ち上げ方

まずはスモールスタートではじめてみましょう
省エネ活動は専門的な知識と現場への理解の両方が必要



4. ロードマップ

取り組みの道筋を示し、全員が同じ報告を向くためのガイドを作成しましょう

現状把握：見える化

目標と計画づくり

本編では、エネルギーの使用量の把握方法から目標設定までを具体的に解説しています。
詳細は省エネガイドをご覧ください。

5. 進捗管理

一度きりで終わらせない、継続的な取り組みが大切です

6. 活動フォロー

省エネ活動をフォローしましょう

a. 社内ノウハウ化

b. モチベーションの維持・向上

c. 人材育成

人材育成の決め手は
現場力×全員参加×学びの場
づくり+外部情報活用



さらなる省エネ加速に向けて…

外部協力をとことん活用！

- ① 国の支援サービスで専門家に教わる！
「省エネ診断」・「省エネ最適化診断」・「ハズオン支援」など
- ② 地域の金融機関は情報の宝庫！
- ③ 企業ネットワーク（業界団体・サプライヤ協力会）で同業他社から学ぶ！



コスト削減以外の効果も！

- ① 利益確保と生産性UP
- ② 企業価値の向上
- ③ 社員のモチベーションアップ
- ④ 新たなアイデアの源泉

省エネ推進で持続可能なビジネスの実現へ